

# 平成29年度支部事業計画書

平成29年2月1日から平成30年1月31日まで

支部名： 関東支部

支部長名： 新井洋由

## 1 概要

### 1) 支部の活動方針

薬学会会員の約半数を有する関東支部では、以下の活動を重点目標として取り組むとともに、支部活動の活性化を通じ、会員数の増強を図る。

(1) 大学院生、6年制学部学生の口頭発表・ポスター発表、大学、各種研究所及び企業研究者間の学術・情報交流、地域薬剤師との連携を積極的に進めるための各種学術講演会を開催する。

(2) 若手研究者に企画・運営を委ねるシンポジウム開催を通じ、若手の活性化と支部活動の担い手育成を図る。

(3) 卒後教育研修会等を通じて、薬剤師の学術的な研修の支援を行う。

(4) 「くすりと健康」に関する理解を深める目的で、市民を対象とした講演会を継続して開催する。

(5) 将来の科学技術を担う青少年を対象とした薬学に関する啓発活動を推進する。

### 2) 継続的活動

- ・ 支部大会： 関東支部会員の研究発表、特に大学院生、6年制学部学生の口頭発表・ポスター発表の機会を提供することにより、関東支部の研究活動の活性化を図るとともに、支部会員間の交流拡大の場とする
- ・ 若手シンポジウム： 若手研究者育成のためのシンポジウムを関東支部大会と開催することで、大学、各種研究施設、病院、および企業に所属する若手会員の研究活動の活性化を図るとともに、情報交流の拡大を図る。
- ・ 薬剤師向け  
研修講演会： 学術的な研修講演会として開催する。  
5年目は薬学部の歴史の浅い群馬県で行う。
- ・ 学術講演会： 多様な分野の研究者を演者とした講演会を開催し、関東支部会員の研究活動の活性化を図るとともに、大学、各種研究施設及び企業の研究者間での異分野学術・情報交流の場を設ける。
- ・ 市民講演会： 「くすりと健康」に関する最新の知見を市民向けにわかりやすく提供することで、健康維持や薬物治療への関心の向上を図る。春と秋の年2回、長井記念ホールで開催する。
- ・ 子ども実験企画： 将来の薬学を担う人材の確保と社会貢献の目的で、まだ進路が決まっていない小学生とその父母を対象とし、薬学の世界を知ってもらうための啓発活動を行う。体験学習を予定。

### 3) 新規活動

### 4) 特筆すべき計画

関東支部では学生・研究者・薬剤師・一般市民・子ども、と幅広い職種と年齢層を対象として事業を実施する計画である。

平成29年度支部長就任予定者（氏名、所属、所属所在地、Tel、E-mail）

川西 徹                      国立医薬品食品衛生研究所  
東京都世田谷区上用賀1丁目18-1  
03-3700-1141    kawanish@nihs.go.jp

## 2 支部活動の具体的計画

1 支部総会等の開催				
名称	日時	場所	参加者数	特記事項
第61回支部総会	2月15日	長井記念ホール		
第61回支部大会	9月16日	慶應義塾大学薬学部		
2 事業				
名称	日時	場所	参加者数	特記事項
若手シンポジウム	9月16日	慶應義塾大学薬学部	50	
第41回学術講演会	12月7日	長井記念ホール	100	
薬剤師向け研修講演会	10月15日	前橋市民文化会館	200	
市民講演会 (春)	5月20日	長井記念ホール	250	
(秋)	10月14日	長井記念ホール	250	
子ども実験企画	夏		20	
協賛、共催、後援	随時			
3 奨励表彰(名称)		受賞件数	対象研究	副賞
支部奨励賞		最大3件		図書カード2万円
4 会議等の開催				
名称	日時	場所	特記事項	
第1回支部幹事会	2月15日	長井記念ホール	新旧委員引継 次期幹事、役員候補者、役員等選考委員候補者選出等審議 次年度事業計画、予算案等審議 事業報告、次年度運営体制等審議 事業報告、収支計算書等審議 支部会計監査	
第2回支部幹事会	9月16日	慶應義塾大学薬学部		
第3回支部幹事会	平成29年2月	長井記念ホール		
新旧執行部会	2月15日	日本薬学会		
第1回執行部会	7月	日本薬学会		
第2回執行部会	9月	日本薬学会		
第3回執行部会	11月	日本薬学会		
第4回執行部会	平成29年1月	日本薬学会		
支部監査会	2月9日	日本薬学会		